

教科書： p 193~195

11. c) d)

a) 誤飲の恐れがあるため口の中に物を入れてはいけない。

b) 仰臥位ではなく側臥位にする。

12. b) d)

13. 1) ①離脱症状 ②振戦 2) ③コルサコフ ④記憶力 ⑤作話 3) ⑥摂食障害
⑦過食

14. 1) ①脳器質 ②クロルプロマジン ③ハロペリドール

2) ④三環 ⑤炭酸リチウム

3) ⑥ベンゾジアゼピン ⑦神経

4) ⑧自律神経

5) ⑨アカシジア ⑩錐体外路 ⑪抗パーキンソン病

6) ⑥ベンゾジアゼピン ⑫依存性 ⑬離脱症状

7) ⑭悪性 ⑧自律神経 ⑩錐体外路

15. a) c)

16. c)

17. a) e)

18. a) e)

19. a) c)

20. a) d)

レジュメ：精神看護の今後の展開 p7「多職種チームの特徴」 「多職種チームの利点」

21. 省略

22. 省略

23. 省略

24. 省略

平成21年度の問題で、平成19年度の問題と異なっている部分のみの
解答です。↓

10. b) e) a. 若年期に発症し、特定の外的要因が認められないのは真性てんかん
c. 欠伸ではなく欠伸発作です。
d. 症候性全般てんかんは予後不良です。

11. a) b) a. 口腔内に物を入れるのは危険です
b. 仰臥位ではなく側臥位にします。

25. 省略

原先生のレジュメ、教科書 p.193号照

1. b, d, (c)

3. a, e

6. c, d